

自分もみんなも 明るく うれしく よかったね

11月号

新井中央小だより

ホームページ <http://azalea.ac.city.myoko.niigata.jp/araich-s/otayori/index.html>

メールアドレス chuou@ac.city.myoko.niigata.jp

No. 230

2018(平成30)年11月30日

マラソン大会

校長 松永哲郎



校内マラソン大会で、6年生と一緒に走りました。一緒に走っていると子どもたちの息づかいが聞こえてきます。レースの後半では、だんだんと苦しそうな息づかいになり、あえぎ声すら聞こえてきます。それでも途中で歩くことなくゴールまで走っていました。子どもたちが、苦しさに耐えてゴールを目指そうとする姿を間近で見て、感じていると、胸が熱くなります。

校内マラソン大会のねらいは、練習も含めて体力の向上です。そしてもう一つのねらいは、苦しくてもそれを乗り越えて、ゴール（目標）を目指して頑張る心を育てることです。

「宇宙に行くとき骨がもろくなる」という話を聞いたことがあります。無重力状態では骨に負荷が全くかからず、弱っていくというものです。適度な負荷により、骨はカルシウムを沈着しやすくなるということが知られています。

気持ち（精神）の面でも同じことが言えるのではないのでしょうか。走る苦しさに耐え、ゴールを目指そうとする負荷は、体だけでなく心をも鍛えます。

マラソン大会に限らず、朝、眠いのには起きなければならない、遊びたいのを我慢して勉強する等、日常のちょっとしたことでも、心への負荷はあります。また何か失敗をしたときに、逃げずに謝り、責任をとろうとすることも心の負荷です。そこを乗り越えたときに少しずつ心は成長していくのではないのでしょうか。ですから、それを自覚させ、自信をもたせるためにも、例えば失敗した時にも叱責だけでなく、「よくごめんと言えたね」などと褒めてあげることも大事です。

教育学で必ず登場するルソーは、こんなことを言っています。

「子どもを不幸にする一番確実な方法は、いつでも、何でも手に入れられるようにしてやることである。」

第2回 人権教育、同和教育を学ぶ会 平成30年12月7日(金) 新井中央小学校

13:50~14:50 授業公開(6年1組、2組)「現在も残る部落差別~結婚差別を乗り越えて~」

15:10~16:20 協議会、ワークショップ「差別をしない生き方~自分ができること~」

ぜひご参観ください(授業公開だけでも結構です)

＜11月の教育活動紹介＞



11/13 1年生 動物とのお別れ会

11/13 2年生 野菜パーティー

11/6 3年生 かまぼこ工場見学



11/13 4年生 いのちの授業

11/21 5年生 米作り感謝の会

6年生 マーチング引継

冬季間 安全な登下校を！

冬の足音が迫っています。本格的に雪が降ると、歩行しづらくなるだけでなく、歩道や交差点に雪が残り、道幅も狭くなります。また雪壁で車からの死角も増え危険度がいっそう増します。学校では状況を見て、以下の指導を行います。ご家庭でも一声、声かけをお願いします。

- (1) 視野の確保、とっさの時の動作のため、傘は使用せず防寒着や帽子を着用して登下校する。
- (2) 落雪が起こりそうな建物の軒下、流雪溝の蓋がある所には近づかない。
- (3) 雪玉を投げない、雪山に登らない、広がって歩かない、除雪車に近づかない。
- (4) ポケットに手を入れて歩かない。



12月、1月初めの予定

12/ 4(火) 人権教育強調週間 (～10日)

6年PTC活動

5(水) 大縄チャレンジ集会 13:05

*なかよし班で様々な跳び方を楽しみます。

6(木) なかよし朝会

7(金) 第2回人権教育、同和教育を学ぶ会

12(水) なかよし遊び

14(金) 放課後パワーアップ教室

18(火) 期末事務処理(5限放課)(～20日)

クリスマスコンサート(～19日)

20(木) 給食最終日

21(金) 2学期終業式

12/22～1/7 冬休み

2019年(H31)

1/ 8(火) 3学期始業式

9(水) 給食開始

